



製品をご使用になる前に必ずお読み下さい

この度は弊社製品をご購入頂き誠に有難うございます。

はじめに、必ず本紙と取扱説明書または仕様書等をお読みご理解した上でご利用ください。本冊子はいつでも見られる場所に大切に保管してください。

【ご利用にあたって】

1. 本製品のデザイン・機能・仕様は性能や安全性の向上を目的に予告なく変更することがあります。また、価格を変更をする場合や資料及び取扱説明書の図が実物とは異なる場合もあります。
2. 本製品は著作権及び工業所有権によって保護されており、全ての権利は弊社に帰属します。

【限定保証】

1. 弊社は本製品が頒布されているご利用条件に従って製造されたもので、取扱説明書に記載された動作を保証致します。
2. 本製品の保証期間は購入戴いた日から1年間です。

【保証規定】

保証期間内でも次のような場合は保証対象外となり有料修理となります

1. 火災・地震・第三者による行為その他の事故により本製品に不具合が生じた場合
2. お客様の故意・過失・誤用・異常な条件でのご利用で本製品に不具合が生じた場合
3. 本製品及び付属品のご利用方法に起因した損害が発生した場合
4. お客様によって本製品及び付属品へ改造・修理がなされた場合

【免責事項】

弊社は特定の目的・用途に関する保証や特許権侵害に対する保証等、本保証条件以外のものは明示・黙示に拘わらず一切の保証は致し兼ねます。また、直接的・間接的損害金もしくは欠陥製品や製品の使用方法に起因する損失金・費用には一切責任を負いません。損害の発生についてあらかじめ知らされていた場合でも保証は致しかねます。ただし、明示的に保証責任または担保責任を負う場合でも、その理由のいかんを問わず、累積的な損害賠償責任は、弊社が受領した対価を上限とします。

本製品は「現状」で販売されているものであり、使用に際してはお客様がその結果に一切の責任を負うものとします。弊社は使用または使用不能から生ずる損害に関して一切責任を負いません。

保証は最初の購入者であるお客様ご本人にのみ適用され、お客様が転売された第三者には適用されません。よって転売による第三者またはその為になすお客様からのいかなる請求についても責任を負いません。

本製品を使った二次製品の保証は致しかねます。

製品をご使用になった時点※1で上記内容をご理解頂けたものとさせていただきます

ご理解頂けない場合、未使用のまま商品到着後、1週間以内に返品下さい。代金をご返金致します。尚、返品の際の送料はお客様ご負担となります。ご了承下さい。

※1 製品が入っている北斗電子ロゴ入り袋を開封した時点でご使用したとみなします

書込みソフト動作環境

書込み時の通信レートは 9600bps 固定です。シリアルポートは、COM1 から COM9 より選択できます。

書込み可能ファイル形式…MOTファイル

PC インタフェース…USB ポート

OS…Windows95, 98, NT, Me, 2000, XP, Vista, 7

動作確認の方法

後述の「ハード接続」を参考にマイコンボードと付属の書込みボードを接続します。書込みボードの USB コネクタと USB ケーブル(A-MINI-B)※1 でご利用の PC の USB ポートと接続します。書込みソフトを使い、正常終了であれば正常に動作しております。書込みソフトの指示に従い、電源を入り切りして下さい。

※1 USB ケーブル(A-MINI-B)は別途ご用意下さい

USB シリアル変換インストール

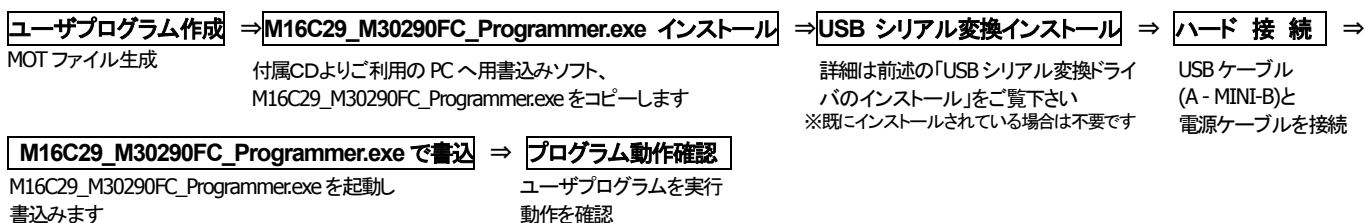
付属の書込みボードをご使用し、マイコンボードとPCを接続してシリアル通信を行うには、Prolific 社の USB-シリアル変換ドライバをPCにインストールする必要があります。ドライバは本製品に付属しているCDに「PL2303_Prolific_DriverInstaller_v110.exe」という実行ファイル名で「driver フォルダ」に収録されています。そちらを実行してインストールを行って下さい。インストール作業はインストーラの画面の指示に従って行って下さい。正常にインストールされた場合、本ボードと接続してシリアル通信を行うことができます。

※既にご利用の PC にインストールされている場合は不要です

※Prolific 社 HP アドレス <http://www.prolific.com.tw/>

書込みソフトの利用方法

付属CDに収録した書込みソフトを使用して、用意したユーザプログラムをマイコンボードへ書込む方法は次の通りです。



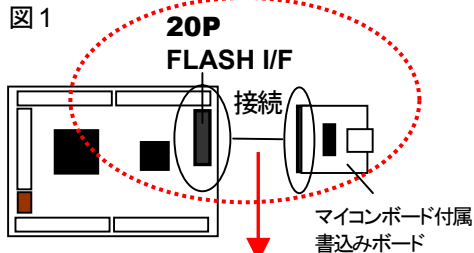
注意！

本プログラムは弊社ボードの評価用に添付されたものです。弊社ボード評価のみにご利用下さい。弊社ボードの評価以外へのご利用にしましては、弊社は一切の責任を負いません。

ハード接続

- ・マイコンボードと付属の書込みボードを 図1 の通りに接続します。(必要に応じて 変換コネクタを使用)
- ・書込みボードと USB ケーブル(A-MINI-B)を 図2 の通り接続します。(USB ケーブル(A-MINI-B)は別途ご用意下さい)

図1



DONKEY 本体に焦電センサー搭載ボードが接続済みの場合、スペーサーと書込みボードがぶつかります。焦電センサー搭載ボードを接続したままご利用の際は、付属の変換コネクタも併せてご利用ください。

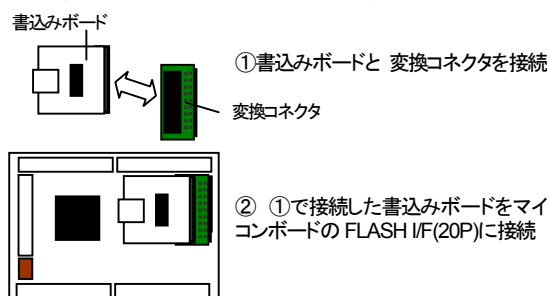
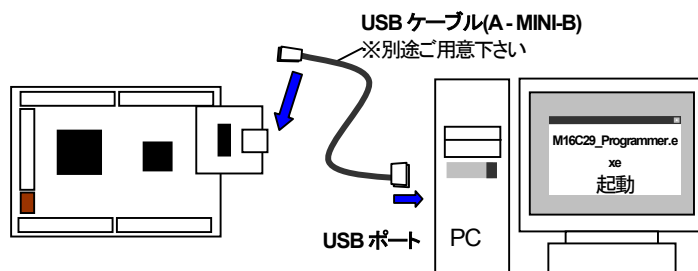


図2

ターゲットへの電源投入
外部(DONKEY)より 3.3V 供給
※電源入力についての詳細は、DONKEY の取扱説明書をご覧ください



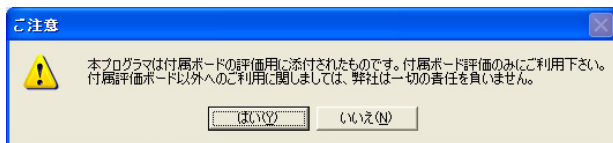
※参考ボードイラストは HSB16C29-CP ボードです。
HSB16C29-RS も同じ様に「FLASH I/F (20P)」に接続して下さい

M16C29_M30290FC_Programmer.exe でのユーザプログラム書き込み操作

M16C29_M30290FC_Programmer.exe は M30290FCHP もしくは、M30291FCHP の内蔵 ROM にユーザプログラムを書込むソフトです。

1 M16C29_M30290FC_Programmer.exe の起動

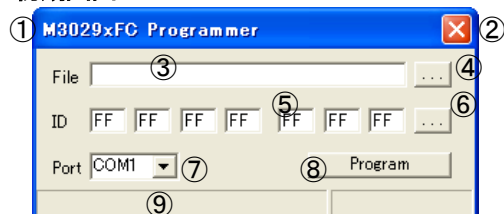
PC にコピーした M16C29_M30290FC_Programmer.exe をダブルクリックして起動します



注意！

ソフトの起動後、左記の画面が表示されます。
表示内容をご確認の上、「はい」をクリックして先へ進んでください。
また、表示内容に関してご理解頂けない方は「いいえ」をクリックしてください。

初期画面

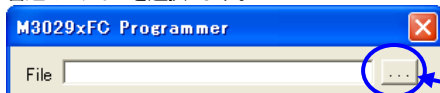


M16C29_M30290FC_Programmer.exe の通信レートについて
書き込み時の通信レートは、9600bps 固定です。
PC 側の設定等は特に必要ございません。

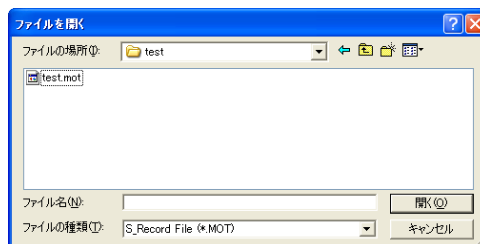
- ① タイトルバー (マイコン名が記載されます)
- ② アプリケーション終了ボタン
- ③ MOT ファイルのパスが表示されます
- ④ MOT ファイル選択ボタン
- ⑤ ID コード入力用ボックス (7 個)
 - 16 進数 2 桁までの入力制御があります
 - デフォルトは全て HFF です
 - MOT ファイル選択時、自動的に同一フォルダに存在する ID ファイルを取得して表示します
- ⑥ ID コードファイル選択ボタン
- ⑦ COM ポート選択コンボボックス (COM1~COM9)
- ⑧ プログラムボタン
 - プログラム実行中は停止ボタン (STOP) に変わります
- ⑨ プログラム実行状況を示すステータスバー

2 MOT ファイル選択

書き込みファイルを選択します。



クリックし、



MOT ファイルを開きます

3 ID コード設定

MOT ファイル選択時に自動的に同一フォルダ内の ID コードファイルが選択されます。変更したい場合のみ入力又は又はファイル選択をして、実行して下さい。

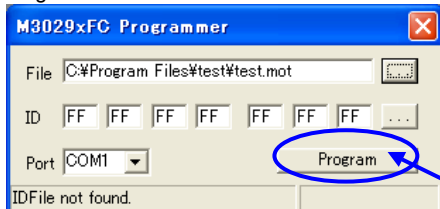
※ID コードが選択されていない場合、⑨ステータスバー に「ID File not found」と表示します

4 COM ポート選択

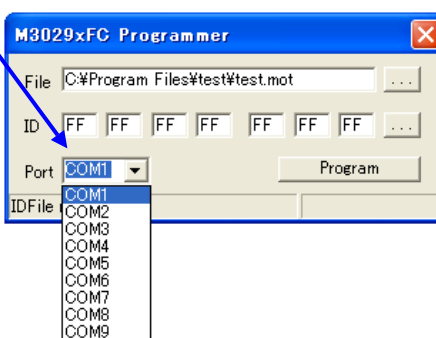
COM Port プルダウンリストから COM ポートを選択します。

5 書き込み開始

Program ボタンをクリックします



クリック



左記のメッセージが表示されます
ボード電源を切り、メッセージ内の OK をクリックして下さい

！ エラーメッセージ

●ボーレート合わせ込み時のタイムアウトエラー



Check Points

ブートモードに入っていないことが考えられます

- 付属書き込みボードの故障
- 電源投入状態(バッテリー消耗等)
- シリアルケーブル接続状態(結線ミス・断線・接触不良)

書き込み時の通信レートは 9600bps 固定です。

ユーザプログラムの実行

電源を投入し、プログラムはパワーオンでスタートします。

注意事項

弊社の添付 CD に収録されております書き込みソフトウェアは、評価用につきマニュアル掲載分以外の動作保証は致しかねます。御了承下さい。弊社の製品は、予告無しに仕様および価格を変更する場合がありますので、御了承下さい。

パーソナルコンピュータを PC と称します。Windows95, 98, Me, 2000, XP, Vista, 7 は Microsoft 社の製品です。

●ID 照合時の ID 不一致



Check Points

フラッシュメモリに書込まれているプロテクト ID と入力された ID コードが異なります

- 入力ボックスに正しい ID を入力して下さい

ユーザプログラム書き込み操作資料 -DONKEY シリーズマイコンボード-

©2010-2014 北斗電子 Printed in Japan 2010 年 8 月 31 日初版 REV.1.0.1.0 (140225) 株式会社 **北斗電子**
E-mail: support@hokutodenshi.co.jp (サポート用)、order@hokutodenshi.co.jp (ご注文用) URL: http://www.hokutodenshi.co.jp
TEL 011-640-8800 FAX 011-640-8801 〒060-0042 札幌市中央区大通西 16 丁目 3 番地 7